

監視プログラム

日本語マニュアル

初版 2005年4月14日



このドキュメンテーションとソフトウェアは、現状のまま無保証で提供されます。**INTERLOG** は、特定の目的に対するソフトウェアの商品性、適合性に関しての暗黙の保証を含む、明示的または暗黙的な保証を一切表明いたしません。また、**INTERLOG** はソフトウェアを使用した結果に対してその正確さ、精密さ、信頼性、時事性、その他に関する保障、約束、表明は一切行ないません。ソフトウェアの結果、およびパフォーマンスに関するリスクは、すべてご使用になったお客様の負担となります。いかなる場合にあれ、ソフトウェアの使用、もしくは使用不能が原因で生じた必然性、偶発的、間接的な損害について、利益の損失、ビジネスの中断、ビジネス情報の漏洩を含め、その他いかなる損害についても、仮にそのような損害の可能性が **INTERLOG** によって勧告されたとしても、**INTERLOG** および代理店、役員、代理人は一切責任を負いません。



目次

はじめに	- 4 -
監視プログラムの機能.....	- 5 -
インストールと動作環境	- 6 -
サーバ情報設定ついて.....	- 7 -
監視開始・停止について	- 9 -
ログ表示	- 10 -
緊急時の処理	- 11 -
アンインストール.....	- 12 -
ライセンス登録方法	- 13 -
アップグレード	- 14 -

はじめに

監視プログラムは、インターネット関連のサーバを監視する Windows 版クライアントソフトです。

下記の機能がございます。

- ・HTTP 監視
- ・HTTPS 監視
- ・SMTP 監視
- ・POP3 監視
- ・FTP 監視
- ・DNS 監視
- ・Ping 監視
- ・TCP ポート監視
- ・その他 (PHP/TOMCAT などの監視)

監視プログラムの機能

機能対応表

監視項目	プロフェッショナル版	スタンダード版	監視内容
1ライセンスでインストールできるマシン台数	5台	2台	-
監視サーバ数	20サーバ	5サーバ	
HTTP 監視			ポート80番を監視
HTTPS 監視		×	ポート443番を監視
SMTP 監視			ポート25番を監視
POP3 監視			ポート110番を監視
FTP 監視		×	ポート21番を監視
DNS 監視		×	ポート53番を監視
Ping 監視		×	Ping 監視
TCP ポート監視		×	指定ポートを監視
その他		×	PHP/TOMCAT などの監視

インストールと動作環境

それぞれの exe ファイルをクリックして起動することにより、監視プログラムをインストールできます。
詳細は、ReadMe を参照してください。

動作環境: OS: Windows 版 98/NT/2000/XP

メモリ: 128MB 以上 (256MB 以上を推奨)

容量: 20MB

インストール時に各 OS とお客様のメールアドレスの入力が必要です。

メールアドレスにつきましては、お客様の正しいメールアドレスの入力をお願い致します。

SMTP サーバの設定

監視プログラムでは、緊急メールや報告メールを送信するために、送信サーバの情報設定が必要です。



SMTP: サーバの認証方法を選択してください。

受信・送信サーバ: お客様の SMTP サーバ、POPサーバを指定します。

アカウント名・パスワード: 認証で使用します、アカウント名、パスワードを指定します。

送信元アドレスと名前: 報告メールや緊急メールを送付する場合の送信元アドレスを指定します。

サーバ情報設定について

監視プログラムでは、監視するサーバの情報を設定します。



監視データ一覧

現在登録されているサーバを表示いたします。

そのサーバを選択しますと、現在の登録詳細情報を表示いたします。

監視データ操作

登録や削除および詳細情報の変更保存やログ表示、ログ削除ができます。

監視名

監視するサーバ名などを指定します。

監視状況

監視を実行するか、停止するか選択します。停止を選択しますと、監視開始ボタンを押下しても、監視しません。

サーバ名または IP アドレス

監視するサーバの FQDN 名または IP アドレスを指定しますが、推奨は IP アドレスです。

IP アドレスで設定いただく事によって、以下のようなメリットが考えられます。

- ▶ DNS に影響されずに指定サーバを監視できる。
- ▶ 名前解決にかかる時間、処理を省くことができる。

接続方法

一覧から、指定する監視方法を選択してください。

また必要時は、ポート番号を指定してください。

接続不可制限

監視時に異常検知しますとここで指定された回数分接続テストを行います。

その結果、異常の場合は緊急連絡先にメールを送信します。

緊急メールを送付した後、復旧できない状態が続いた場合は10分毎に緊急連絡先にメールを送信します。

監視間隔

ここで、指定された間隔で監視します。**指定は、60秒単位です。**

緊急連絡先メールアドレス

異常時にメールを送付するアドレスを指定します。複数アドレスを指定できます。

日報宛先メールアドレス・送信時間

監視中との日報を送付するメールアドレスと送信する時間を指定します。

監視開始・停止について

監視プログラムの最終の監視状況を監視結果ウィンドウに表示されます。



監視開始

監視開始ボタンを押下しますと、指定されたサーバの監視をスタートします。

ただ、サーバ設定で停止になっているサーバは監視しません。

監視停止

監視停止ボタンを押下しますと、すべて監視を停止します。

Alarm 停止

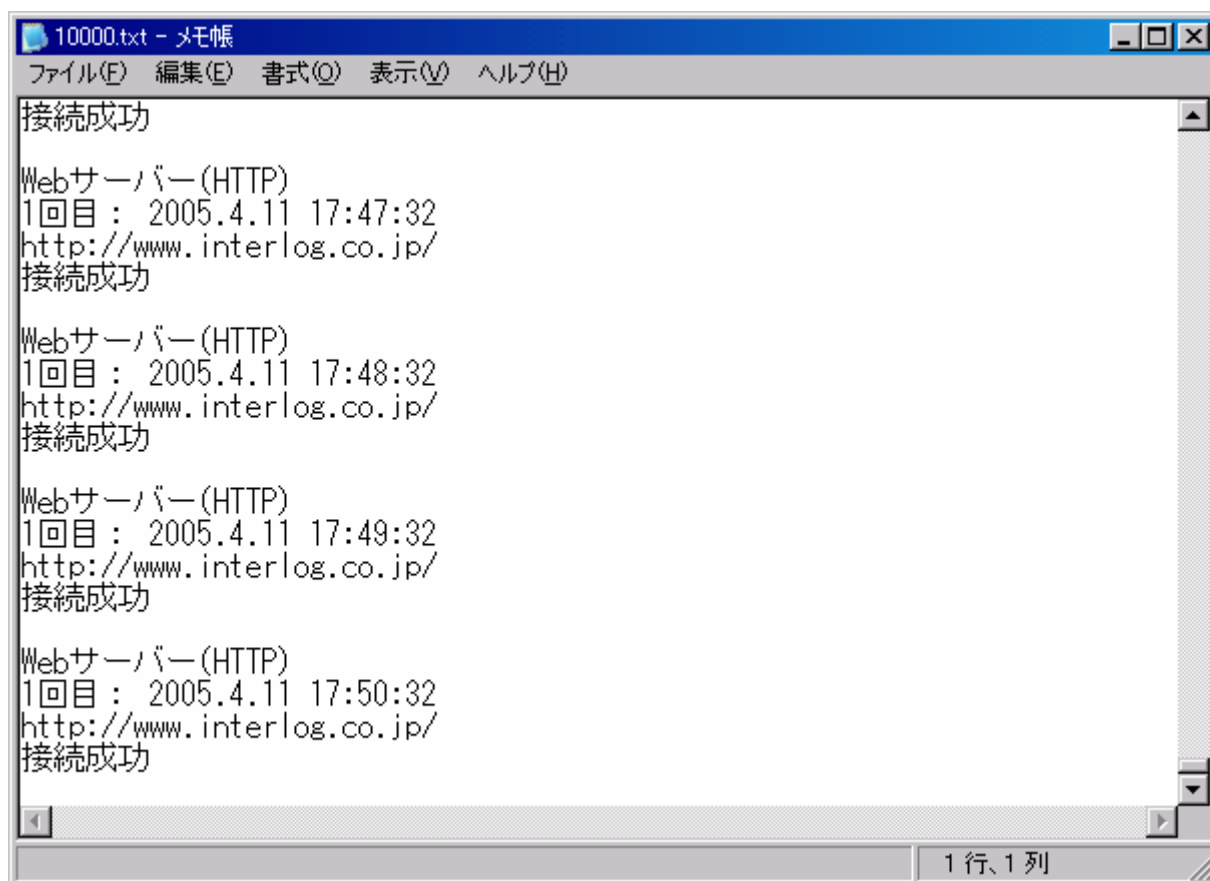
監視中に、接続できないサーバがあった場合に Alarm が鳴りまして、異常をお知らせします。

そのAlarmを停止する場合に、Alarm停止ボタンを押下します。

ログ表示

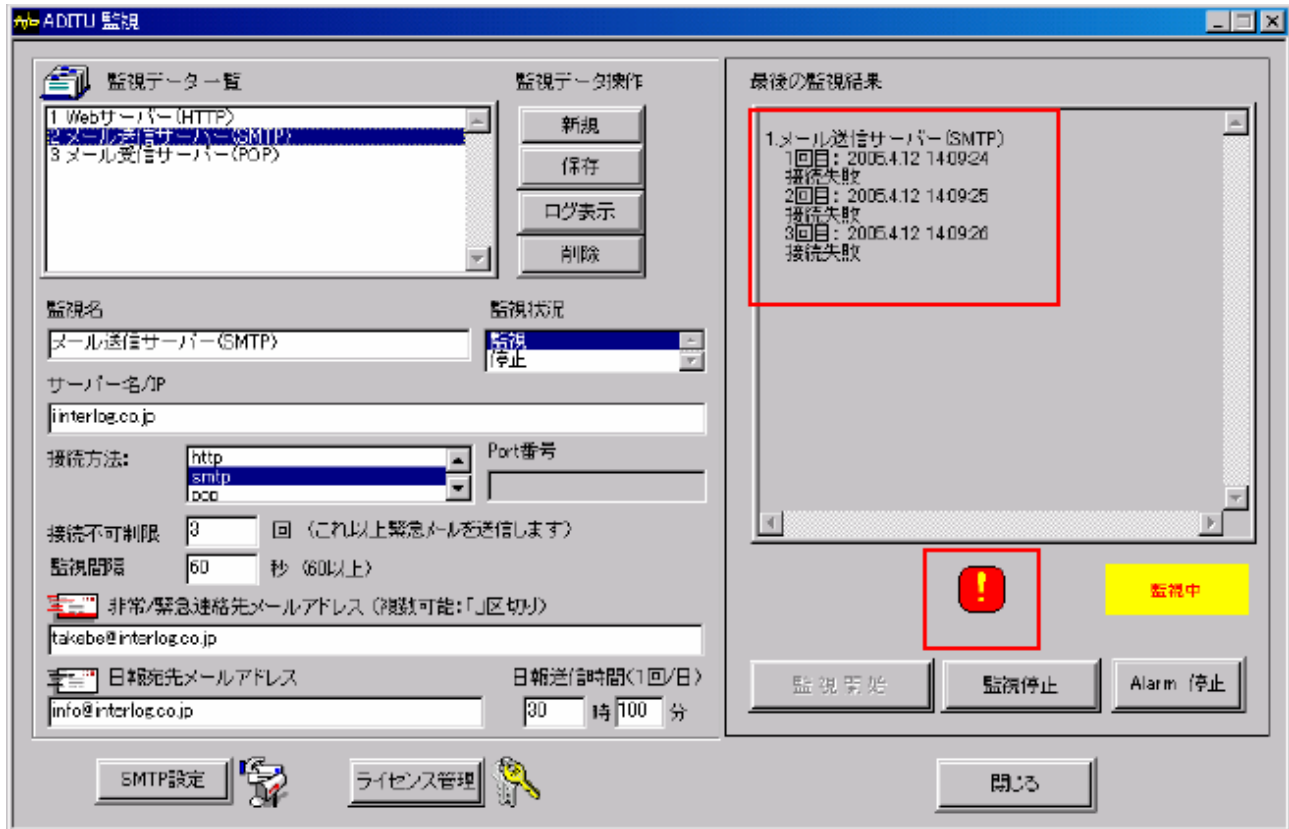
ログ表示ボタンを押下することで、ログを表示することができます。

また、ログは、10日間で自動的に削除されますが、ログ削除ボタンで直ぐに削除もできます。



緊急時の処理

監視サーバの異常を検知しますと、下記のような表示および処理を行います。



緊急メール サンプル

```
Date: Tue, 12 Apr 2005 14:13:10 +0900 (JST)
Message-Id: <200504120513.j3C5DAIJ009839@interlog.co.jp>
X-Mailer: SSS-SvMonitor
Reply-To: ADITU 監視プログラム<root@interlog.co.jp>
From: ADITU 監視プログラム<root@interlog.co.jp>
To: takebe@interlog.co.jp
Subject: 【緊急お知らせメール 監視プログラム】
MIME-Version: 1.0
Content-Type: text/plain; charset="iso-2022-jp"
Status: O
```

```
監視時間 : 2005.4.12 14:09:26
監視データ名 : メール送信サーバー (SMTP)
サーバー名/IP : iinterlog.co.jp
連絡内容 : 接続失敗
```

ADITU 監視プログラム Ver.1S
(Standard)

アンインストール

アンインストールする前に、監視プログラムを終了させてください。

タスクトレイからもアイコンが消えていることを確認してください。

アンインストールするには、Windows の「コントロール パネル」の「プログラムの追加と削除」を開きます。次に、表示された一覧の中から「監視プログラム」を選択し、「変更と削除」をクリックします。

アンインストール時の留意点

監視プログラムをアンインストールしても、今までお使いになったメールデータと設定は削除されません。

C:\SvMonitor のフォルダーを削除してください。

マシンによりましては、プログラムのメニューから削除できない場合がございます。

その場合は、お手数ですが、手動で削除をお願い致します。

Windows98 - > C:\windows\スタートメニュー\プログラム\監視プログラム

WindowsXP - > C:\Documents and Settings\All Users\スタートメニュー

¥プログラム\監視プログラム



ライセンス登録方法

ライセンス購入につきましては、メニュー”登録”を参照してください。
購入されましたライセンスの登録は、以下の通りです。

監視プログラムのライセンス管理ボタンを押下してください。
メールで送付されましたライセンスキーを登録してください。

監視プログラム スタンダード版は、一つのライセンスキーでインストールできるマシンは1台です。
監視プログラム プロフェッショナル版は、一つのライセンスキーでインストールできるマシンは5台です。

アップグレード

アップグレードについて

弊社サイトのバージョン情報を参照して、最新バージョンにアップグレードをしてください。

最新版をダウンロードしてください。

<http://www.interlog.co.jp/kanshi/index.html>

コントロールパネルのプログラム追加・削除で

古いバージョンの監視プログラムプロを削除してください。

マシンによりましては、プログラムのメニューから削除できない場合がございます。

その場合は、お手数ですが、手動で削除をお願い致します。

Windows98 - > C:\windows\スタートメニュー\プログラム\監視プログラム

WindowsXP - > C:\Documents and Settings\All Users\スタートメニュー

¥プログラム¥監視プログラム

ダウンロードしたファイルを実行してインストールしてください。

今までご利用頂きました、ライセンスおよびデータは引き続き、使用できます。